

鹿児島県漁海況週報

平成25年2月7日発行(1月31日～2月6日)
第2492報【旧暦：12月20日～12月26日/月齢19.3～25.3/潮汐：中潮～若潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

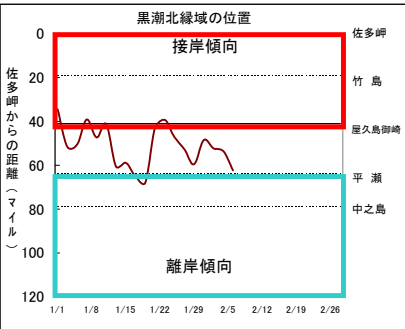
黒潮北縁域は、2月6日現在、平瀬の北1.6マイル付近にある。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、2月5日現在、60マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、中之島、笠利崎、甕海峡で0.2～1.3℃昇温し、黒潮流域、鹿児島が変わらず、その他の海域で0.1～1.0℃降温した。
平年比較では、与論で“かなり低め”、黒潮流域、中之島、甕海峡で“平年並”、その他の海域で“やや低め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	21.8	+0.0	-0.1	平年並
鹿児島	15.7	+0.0	-0.6	やや低め
佐多岬	17.5	-0.2	-0.4	やや低め
竹島	18.8	-0.6	-0.7	やや低め
屋久島御崎	21.2	-0.1	-0.9	やや低め
中之島	21.2	+0.6	-0.3	平年並
笠利崎	20.6	+0.2	-0.4	やや低め
与路島	20.8	-0.1	-0.3	やや低め
与論	20.6	-1.0	-0.8	かなり低め
甕海峡	17.1	+1.3	+0.6	平年並

鹿児島～那覇定期客船観測は2/6～7
串木野～鹿児島定期客船観測は2/3

【漁況】

○定置網

鹿児島海域では、マヅナ(600～700g)が週計で550kg、ブリ(7～8kg)が1日のみ60尾の入網。西薩南部海域では、アオリイカ(400～700g)が100kg/日、クロマグロ(10kg前後)が多い日で80尾、マルアジ(300g)が1日のみ500kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ブリ(400～500g)が1日のみ100kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、クロマグロ(3～11kg)が週計で30尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で49統がたつオ、スルメイカ、サワラ主体に13トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でサワラ、カクチイワシ、ニハ類主体に6.9トンの入網。

○キビナゴ刺網

鹿児島海域では、2～3箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、3～4/隻・日の漁。種子島海域では、4～5箱/隻・日の漁。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～5kgサイズを15～50尾/統・日、8～13kgサイズを15尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、4～5kgサイズを多い日で10尾/統の漁。

(まき網、樽受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

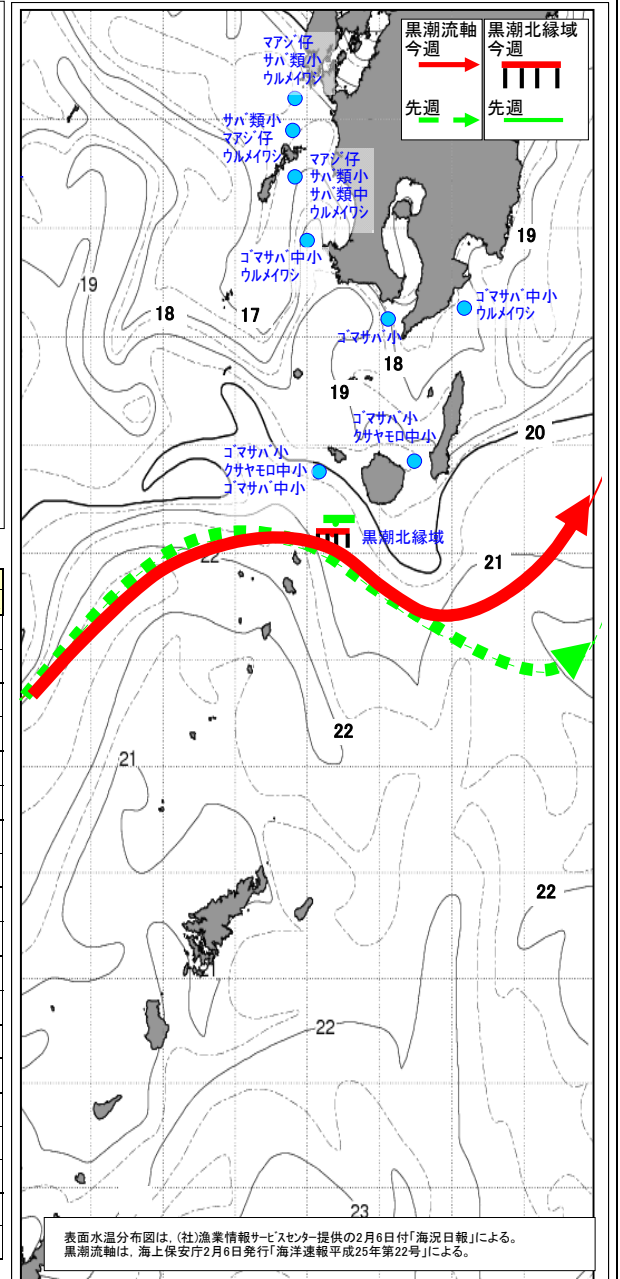
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日		前週		前年同期	
						1統	隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	60	縄瀬 甕東 牛深沖	サハ類小33 マヅナ仔29 ウルメイワシ11	10.0	2	32	11	263	
		中	70	甕東 縄瀬	ウルメイワシ35 サハ類小29 サハ類中20	8.8	3	8	10	174	
	枕崎	大	136	内之浦沖 野間池沖	ゴマサハ中小86 ウルメイワシ7	34.1	0	—	0	—	
		中	572	口永良部西 島間沖 立目崎沖 内之浦沖	ゴマサハ小40 クサヤモロ中小16 ゴマサハ中小12	23.8	4	49	17	465	
	内之浦	中	—	—	—	—	0	—	1	2	
	山川	中	—	—	—	—	0	—	0	—	
計	大	10	197	—	—	19.7	2	32	11	263	
	中	32	642	—	—	20.1	7	57	28	641	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	3	740	クサヤモロ小42 ゴマサハ中小32 オアカムロ中16	246.5	0	—	3	616		
樽受網	阿久根	38	36	長島 阿久根	カクチイワシ90 ウルメイワシ7	0.9	7	6	23	28	
	内之浦	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	49	13	たつオ23 スルメイカ22 サワラ16	0.3	39	12	50	25		
刺網	阿久根	大	2	甕 長島	キビナゴ100	0.0	64	3	42	4	
		小	—	—	—	—	0	—	0	—	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	—	—	—	—	0	—	0	—	
		小	—	—	—	—	—	0	—	—	
	海旋	1	747	カツオ中62 カツオ小14 キハダ10	747.4	1	839	0	—		
山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	海旋	2	1,540	カツオ小77 キハダ20	770.0	0	—	2	725		

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、大トビを300箱/統・日の漁。屋久島海域では、大トビを51～80箱/統・日の漁。

○その他

鹿児島海域では、一本釣りでマダイ(6～7kg)を48kg/隻・日、ブリ(10kg)を60kg/隻・日の漁。西薩海域では、刺網でヒラメ(0.8～1kg)を多い船で30kg/日の漁。西薩南部海域では、一本釣りでマダイ(1kg)を多い船で20～30尾/日の漁。種子島海域では、一本釣りでマダイ(4～6kg)を30尾/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでマダイ(3～8kg)を多い船で40尾/日の漁。奄美南部海域では、旗流しでデカイ(胴体のみ9kg前後)を3日操業で28～70ハイ/隻、2日操業で7～20ハイ/隻、日帰り操業で4～13ハイ/隻の漁。延縄の3日操業でキンメダイ(1kg)を160kg/隻、マダイ(5kg)を60kg/隻、2日操業でキンメダイ(1kg)を100kg/隻、マダイ(4kg)を70kg/隻、ムツ(1kg)を40kg/隻の漁。一本釣りの2日操業でナンヨウキンメ(1kg)を70kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の2月6日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁2月6日発行「海洋速報平成25年第22号」による。